

令和7年度 第3回 介護人材確保対策協議会 議事録(要約)

令和 7年 8月26日
佐世保市役所3階
理事者控室
13時30分～15時00分

会議次第 保健福祉部長あいさつ
これまでの会議人材確保対策の状況等
第3回目(今回)の予定説明

協議会検討内容(要約)

1 新たな人材の確保について

委員

○「職員の知人紹介」という仕組みもあります。ハローワークを通すのではなく、事業所内で職員の知人を紹介してもらい、紹介した方・された方へ謝礼を渡すという方式です。

委員

○元気高齢者の活用は、積極的に考えてもいいですね。多少の研修等は必要になると思いますが、まだまだ活躍できる機会があると思います。

2 介護人材が継続して働き続けられる環境づくり

委員

○介護事業所におけるICT化補助につきましては、「金銭面の補助」も大切だとは思いますが、その前段となる「相談支援」も重要だと考えています。事業所によっては、ICT等といわれても、実際に何をどうすればいいのかが分からないところも多いと感じています。

委員

○社会保険労務士へお願いしているところは、各種補助金等の情報を、紹介してもらえるところもありますが、そういうところは数少ないですね。

委員

○県の社会福祉協議会でも、元気高齢者の活用等の事業を実施されていたと思いますが、市役所としても、より一層地域に根付いた形で実施してほしいですね。

会長

○確かに、佐世保市も財源に余裕があるわけではないので、県で予算が確保されている事業とうまく連携・調整できればいいですね。

委員

○実際に雇用した介護福祉士の方も、どんな補助金があるのか、認識できていない状況ですね。
○また、実際に介護福祉士の資格を有しながら、就労していない方の分析も必要ですね。

委員

○介護福祉士会では、昨年会費を値上げした結果、会員数が相当減少しました。
○また、会員には女性が多く、やはり家事や育児があれば、就労は困難な状況ですね。なるべく、パートタイム制度にして時間を細かく区切って募集しているのですが、就職率は上がらない状況ですね。

委員

○実際に若い求職者の方でも、パソコンやタブレットの操作経験がない方もいらっしゃいます。文字入力程度は出来るのですが、そもそもの仕組みが分かっていない方ですね。
○この場合は、就労した後に事業所側での負担になるわけですが、そのあたりの支援なども検討できるといいですね。

委員

○市の広報誌や、町内会回覧で周知するとされていますが、対象の方に合わせて、より効果のある方法を実施していただきたいですね。

委員

○本日も、みなさまから様々な意見を出していただきました。
○色んな意見の中で、やはり予算の関連するものが多い印象でしたが、限られた予算の範囲内で、市役所に対応できるものについて、もう一度事務局で検討していただきたいと思います。

○本当に、みなさまありがとうございました。